



## 力が吸ったところはなぜふくらむの

### 力のだ液が血管に広がってふくらむ

あっと気がついたら、力にさされていて、たちまちかゆくなり、さされたところが赤くふくらんでくることがありますね。

力は、動物の血管に口をつきさし、血液を吸います。血液を吸うとき、だ液せんから、「だ液」を出します。

力のだ液には、血液がかたまるのを防ぐ作用があり、また、いろいろな細きんやウイルスがふくまれていることがあります。このだ液が血管に入って、血管がふくれたり、かゆみを感じたりするのです。

また、力が血液を吸うとき、伝染病を仲立ちすることがあります。とくに日本では、日本脳炎を仲立ちします。

### 人間の血液や、動物の血液を吸うのはめす

日本では、力はおよそ100種類が知られています。

力は、ふだん、おす・めすとも、花のみつやくだものものしるを吸っています。

力は人間の血液ばかりではなく、ほかの動物の血液も吸っています。人間の血液が、いちばん好きだという力はいません。

アカイエカは鳥の血液が大好きですし、コガタアカイエカは、牛や馬のような大型の動物の血液が好きです。

人間や動物の血液を吸うのは、たまごを産むための栄養が必要なめすだけです。

(監修 保志 宏)

